

【取組内容】 対話力の向上

授業における対話を活性化させるため、日常的な話題の中で興味を持てるテーマを設定し、子どもどうしが活発に対話できる機会を作るように工夫しました。例えば、4年生では「旅行をするなら北海道か沖縄か」、「無人島に道具を持っていくなら」等、教科に関係ない場面でも子どもどうしが討論する機会を増やし、まずは、1つの話題についてみんなで語り合うことの楽しさを感じさせることができました。

次に、1人1台端末や書籍を活用し、自分の意見の根拠となる資料を見つけ、相手に提示しながら、資料を基に根拠だてて話したり、デジタルホワイトボード等を活用して相手の思考の立ち位置を考えながら話したりすることができるように指導しました。

このように、年間を通して対話のスキルアップを図ることで、3学期の公開授業では、必要に応じて情報収集をしたり画面を提示したり記録したりしながら、自分自身で学びを深めたり、相手に根拠立てて説明したりする子どもの姿が見られました。

